

1 町の概要

人口 6,760 人
保護率 0.35 %

2 支援状況調査（H30年度）

新規相談受付件数人口10万人当
(件) 一月当たり 12.0
プラン作成件数人口10万人当(件)
一月当たり 2.4

4 事業実績（H30年度）

新規相談受付 件数	プラン 作成件数
10	3

5 事業実施のポイント ～小さいからこそできること～

Point

・他機関との連携の強化

小規模な自治体という特徴を活かし、いつでも気軽に関係機関が連絡をとれる体制が整っている。そのため、相談者の生活の変化に対して迅速かつ柔軟に対応することができる。

・地域とのつながりの強化

相談者に対する支援を行う上で、関係機関のみの支援では十分に支援を行うことができない場面がある。そのため、地域で活動するボランティア団体等と連携し、生活の支援に当たっている。

6 取り組んで良かったこと

・関係機関の中で特に行政の関係部署等へ、積極的に制度の周知を図ったことで、地域に埋もれたニーズの掘り起こしに繋がった。まだ十分とは言えないため、今後も関係機関への制度の周知を進め、より綿密に連携がとれる体制を整えていこうと考えている。

3 実施方法について

実施方法	①委託（単年契約） ②随意契約
事業費	4,000千円（自立相談支援事業） 2,100千円（家計改善支援事業）
理由 (委託)	○社会福祉協議会が持つネットワークを活かし、広く他職種との連携を図り、包括的な支援を提供可能となる。 ○地域の住民及びNPO等との結びつきが強く、相談者の支援をおこなうために不足している地域資源の新たな開発に期待が持てる。
事業概要	○主任相談支援員を1名、相談支援員・家計改善支援員・就労支援員を兼務として1名、計2名配置。 ○相談者の相談時の家計を丁寧に聞き取り、本人には見えていなかった家計を具体的に見える化するとともに、キャッシュフローを用いて中・長期の計画を相談者と一緒に作成。 ○家計の聴き取り及びキャッシュフロー表の作成を通して、本人との信頼関係を築き、自立に向けた意識の向上を促す。